

「海津市地球温暖化防止実行計画」の平成22年度実施結果の公表

海津市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」及び「海津市環境基本条例」の基本理念に基づき、平成20年度に市の施設を対象とした「海津市地球温暖化防止実行計画」を策定し、地球温暖化防止対策の推進に取り組んでいます。

「海津市地球温暖化防止実行計画」の概要と、平成22年度実施結果を皆さんにお知らせします。

＜「海津市地球温暖化防止実行計画」の概要＞

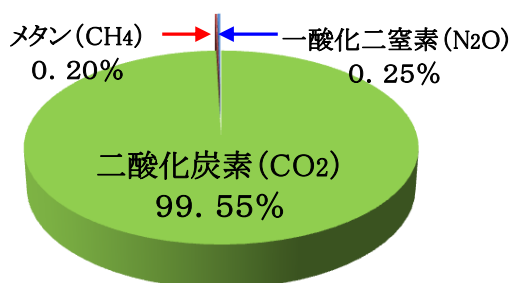
- ・ 基準年度を平成19年度とし、計画期間を平成21年度～平成24年度までの4年間とする。
- ・ 対象となる温室効果ガスは、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素の3物質とする。
- ・ 平成19年度の温室効果ガス排出量を基準とし、最終年度である平成24年度実績で温室効果ガス総排出量を6%削減することを目指す。
- ・ 平成22年度は、平成19年度の温室効果ガス総排出量の3.0%削減を目指す。

＜平成22年度の温室効果ガス排出量の状況(単位:kg-CO₂)(表1)＞

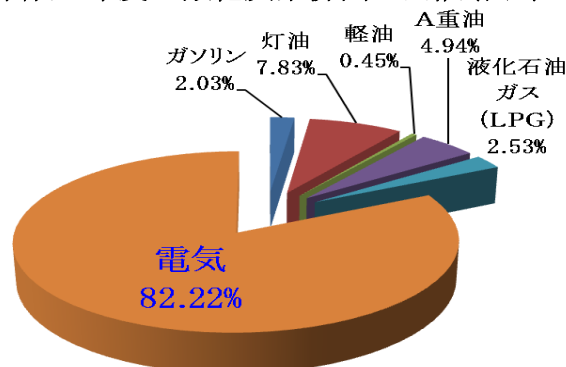
区分	平成22年度(A)	平成19年度(B)	増減量(A)-(B)	増減率(%)
二酸化炭素	9,720,769	9,934,860	-214,091	-2.15
メタン [※]	20,043	13,813	6,230	+45.10
一酸化二窒素 [※]	24,006	19,660	4,346	+22.11
総排出量	9,764,818	9,968,333	-203,515	-2.04

※メタン、一酸化二窒素の排出量は、二酸化炭素排出量に換算してあります。

平成22年度温室効果ガス構成比(表2)



平成22年度二酸化炭素排出量内訳(表3)



＜平成22年度実施結果＞

平成22年度は、平成19年度と比べ、温室効果ガス総排出量を203,515 kg-CO₂削減しましたが、削減率は2.04%と、目標値である温室効果ガス3.0%の削減には届きませんでした。(表1)

構成比を見ると、温室効果ガスの99.55%を二酸化炭素が占めており、海津市地球温暖化防止実行計画を今後推進していくにあたり、二酸化炭素排出量をいかに削減していくかが課題となりました。(表2)

二酸化炭素排出量の内訳を見ると、排出量の82.22%が電気の使用によるものであるため、節電対策の見直しと徹底が重要であることがわかりました。(表3)

平成23年度は、目標値である温室効果ガス4.5%の削減の達成に向け、不要電灯の削減、部分消灯の徹底、クールビズ・ウォームビズの実施、OA機器の電源オフや省エネモード設定の徹底、緑のカーテンの実施、一斉定時退庁の徹底等に取り組んでまいります。